
PlayStation
とうげ・マックス
峠MAX
最速ドリフトマスター
ATLUS
株式会社アトラス



CONTENTS



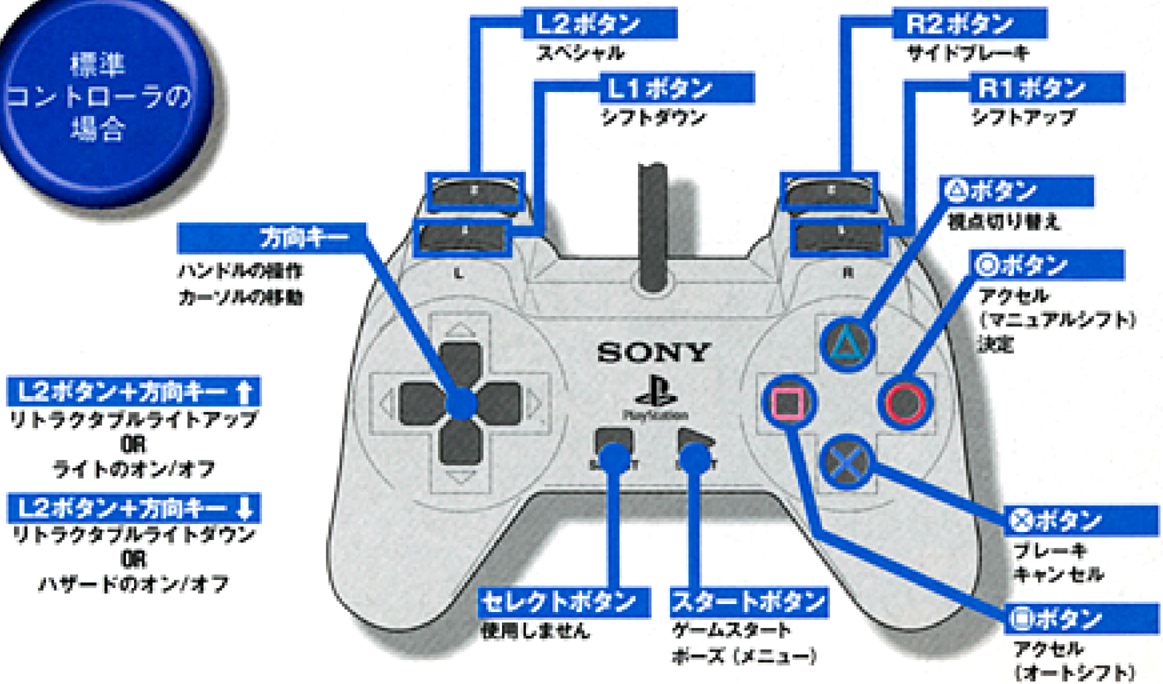
PLAYING MANUAL

峠MAX 最速ドリフトマスター

■このゲームは、メモリーカード対応です。タイム、ランキング、ストーリーの途中経過を保存する場合、空容量が「1ブロック」必要となります。また、リプレイデータをセーブする場合は別途に5ブロックの空容量が必要になります。なお、保存できるリプレイデータの数は、コース、モード、使用コントローラにより変化します。

1 CONTROLLERS
コントローラの使い方

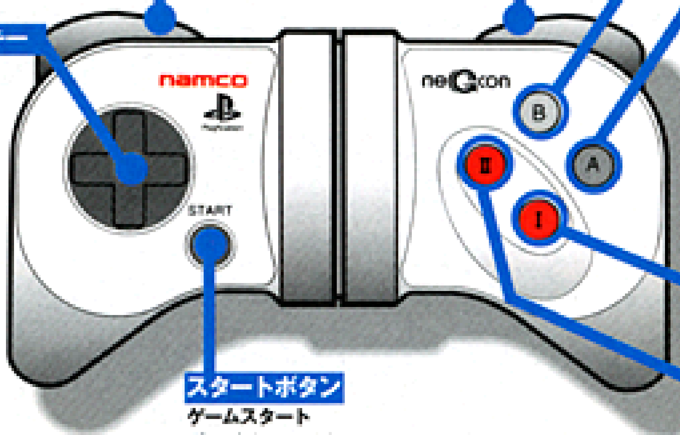
標準コントローラの場合



※上記は、初期設定のものです。設定はOPTIONモードの「KEY SETTING」で変更できます。また、オートシフト、マニュアルシフトの設定は、車種選択時のシフトモード選択でどれを選択したかによって変化します。（上記はSELECTABLEモード）

※リトラクタブルライト（開閉型ライト）の場合は、L2ボタン＋方向キー↑でライトが開き、L2ボタンを押しながら、もう一度方向キー↑を押すとライトがオンになります。

アナログコントローラ negcon ネジコン の場合



Rボタン＋方向キー↑
リトラクタブルライトアップ
OR
ライトのオン/オフ

Rボタン＋方向キー↓
リトラクタブルライトダウン
OR
ハザードのオン/オフ

※上記は、初期設定のものです。設定はOPTIONモードの「KEY SETTING」で変更できます。
※リトラクタブルライト（開閉型ライト）の場合は、Rボタン＋方向キー↑でライトが開き、Rボタンを押しながら、もう一度方向キー↑を押すとライトがオンになります。

2 GAME START
ゲームの始め方

　プレイステーション本体にCD-ROMをセットし、電源を入れるとタイトル画面が表示されます。方向キーの上下を押すことでモードが切り替わりますので、プレイするモードを選び◎ボタンを押して決定してください。





基本画面



SLPS 00592

VIEW POINT 視点について 3

レース中は「リアビュー」「ドライバーズビュー」「チェイサービュー」の３種類の視点を△ボタンを押すごとに切り替えることができます。



リアビュー



ドライバーズビュー



チェイサービュー

2P画面

「２ＰRACE」モード時の画面分割方式は「上下分割」「左右分割」の２種類から選ぶことができます。ただし、画面分割方式を設定できるのは、「２Ｐ RACE」のみです。

上下分割画面



左右分割画面



縦分割合体画面



※1P、2PともリアビューでプレイしているときのみÅ合体します。

4 MODE モードの説明

1P RACE

全てのライバルを抜き去り、最速を目指します。







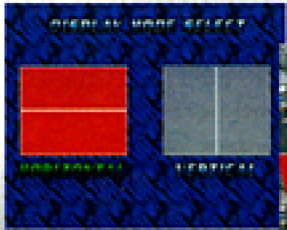
2P RACE

1プレイヤーと2プレイヤーとの対決です。決められたコースを、どちらが先にゴールするか競い合います。

※ 2P RACE のモードでネジコンをご使用になられますと、リプレイが途中で終了してしまう場合があります。









SLPS 00592

TIME TRIAL

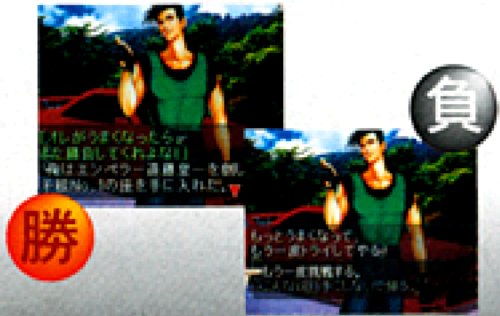
ATTACK プレイヤーのマシンのみで（ライバルは登場しません）走行し、タイムの記録に挑戦します。

FUN タイムに関係なく、好きなだけコースを走行できます。（リプレイはありません）

STORY MODE

峠を舞台に、様々なライバル達と勝負を進めていきます。ライバルに勝つと次のライバルへの挑戦が可能になり、負けても再挑戦することができます。





MODE

TUNE

メニューバーを操作して、自分の走りに合った設定をします。
詳しくは、14Pをご覧ください。
※MAIN MEMORYに保存したデータは電源を切ると消えてしまいます。

PR

このゲームに協賛している7誌の車雑誌のPRです。
詳しくは、20Pをご覧ください。



OPTION

ゲーム中の各設定を変更できます。
レースやタイムアタックの記録は、ここでSAVEしないと保存されないので電源を切る前に忘れずにSAVEしてください。

RANKING	レースのランキング、タイムトライアルのランキングを各コースごとに表示します。	
KEY SETTING	コントローラの操作ボタンを変更することができます。	
GAME OPTION	QUICK SELECT	DIRECTにすると,カーセレクトの際の画面移動をはぶきます。OFFにするとカーセレクトの際にゆっくり画面が移動します。
	SOUND OUT	STEREOとMONAURALを選べます。
	TV MODE	NORMALとWIDEを選べます。
CAR NAME EDIT	車に好きな名前をつけることができます。	



REPLAY

自分の走りを見ることができます。

リプレイデータのセーブとロード

ゴール後にメニューが表示され、そのときの走りを保存しておきたい場合は、ポーズメニューから「データセーブ」を選ぶことができます。１つのデータをセーブするには、メモリーカード(別売)の空容量が別途５ブロック必要です。セーブしたデータは、後でリプレイモードからデータを選択することによりいつでも見ることができます。自分の気に入ったセーブデータを見たり、苦手なコーナーなどの攻略に利用してください。

ワンポイント・アドバイス～CopyやDeleteを繰りかえした後は、Garbage Collectingを行ってみよう。大きいデータもSAVEできるようになるかも!?

Replay	保存してあるリプレイを見ることができます。
Edit Name	すでに保存されているデータの名前を変更できます。
Delete Data	データを削除できます。
Copy Data	メモリーカード差込口２のカードからメモリーカード差込口１のカードにデータをコピーできます。
Create Data Folder	リプレイデータやジムカーナデータを保存するデータフォルダーをメモリーカード上に作成します。
Garbage Collecting	データのすきまをつめて、保存できるデータ領域を増やします。 ただし、Freeの値がMaxより小さい時は効果がありません。

※Copy Data以外は常にメモリーカード差込口１を対象とします。
※データの選択中やデータセーブ・ロード時にメモリーカードを抜いたり、差しかえたりしないでください。データを壊す恐れがあります。

GYMKHANA

詳しくは17Pから19Pをご覧ください。

5 PAUSE MENU
レース中のポーズメニュー



レース中にスタートボタンを押すことでポーズ状態になり、
メニューが表示されます。
方向キーの上下でメニューを選択し、◯ボタンで決定します。
もう一度スタートボタンを押すとレース画面に戻ります。

Restart
現在のレースを中断し、
再スタートすることができます。

CD Play
レース中に流れている
BGMの変更ができます。

Replay
自分の走行を様々な角度から
自由に眺めることができます。

Exit Race
現在のレースを中断し、
モード選択画面に戻ります。

※Replay中のポーズメニューでは「Replay」が「Return to Race」の表記となり、それを選ぶとレースにもどります。



SLPS 00592

Replay メニュー

ゴール後のリプレイデモ終了後に△ボタンを押すとリプレイメニューが表示されます。方向キーの上下でメニューを選択し、◎ボタンで決定します。

Driver's	運転手の位置から見た視点です。
Rear	車の後ろから見た視点です。
Front	車を前から見た視点です。
Bird's	車を真上から見た視点です。 ※方向キーの上を押すと視点が上がっていき、下を押すとさがっていきます。
Free	方向キーで様々な視点になります。 ※Lボタンでズームイン、Rボタンでズームアウトになります。
Fixed	コース上の固定位置からの視点です。
Chaser	後方上空からの視点です。

※リプレイ中に□ボタンを押すことでコントロールパネルが表示され、一時停止、早送り、コマ送りがえらべます。もう一度□ボタンを押すと画面から消えます。

※リプレイ中に×ボタンを押すとメニュー表示が消えます。





6 CARS

主なマシンの紹介

プレイヤーが操作できるマシンは、計21台の中から選択できます。

クラスA（1600ccクラス）


TYPE-T86


TYPE-AW2


TYPE-310

クラスB（2000ccクラス）


TYPE-SIL


TYPE-FC


TYPE-CEF

クラスC（3000ccクラス）


TYPE-32


TYPE-FD


TYPE-SUP

TECHNIQUES 7
ワンポイントテクニック

1

コーナーが近づいてきたらハンドルを切りながら、いったんアクセルを離してブレーキング。後輪の荷重が抜けたところでアクセルを踏み直せばドリフトが始まるぞ!! その後すぐにブレーキを離し、流れすぎないようにアクセルコントロール&逆ハンドルで切り抜けろ!!

2

アクセルをふかしっぱなしでは、厳しいカーブをクリアするのは難しいぞ!! コーナー手前でブレーキング&シフトダウンし、コーナー出口が見えるまで待ったらパワー爆発、すばやく立ち上がれ!



8 TUNE

チューンについて

ネーム



○ボタンを押し、入力画面がでたら、車に名前をつけてください。

ベースカー



チューンする車種を選びます。



ハンドリング



○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
ハンドルの「あそび」を調節できます。

ギア



○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
HIGHにすると最高速があがりますが、加速が悪くなります。
LOWにすると加速はよくなりますが、最高速がさがります

ショック





○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
路面からマシーンへのショックを吸収し、マシーンが跳ねるのをおちつかせます。
また硬いと安定感もでます。

スプリング





○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
硬くすると、コーナーは安定してまがれますが重心移動がシビアになります。

タイヤ





○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
グリップ力が変化します。スプリングとの組み合わせでさらに性能が変化します。

ギアシフト



○ボタンを押した後、方向キーの左右で調整してください。
AUTOかSELECTABLEかMANUALを選びます。

ホイール



○ボタンを押した後、
方向キーの左右で調整してください。
ホイールデザインを選びます。

カラー



○ボタンを押した後、
方向キーの左右で調整してください。
車のカラーを選びます。

ブローオフバルブ



○ボタンを押した後、
方向キーの左右で調整してください。
ターボ車のみ3種類の音が選べます。

イグジット



この画面からぬけます。

9 COURSE

コース紹介

COURSE 1
SEVEN TIGHT CORNERS
セブン タイト コーナーズ



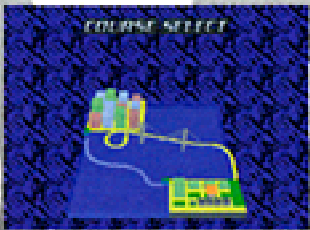
タイトなコーナーをリズミカルに刻め!!

COURSE 2
UPTOWN DRIVEWAY
アップタウン ドライブウエイ



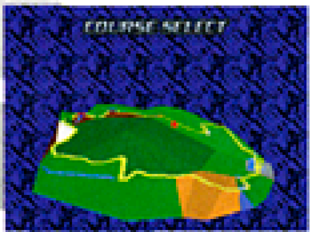
歩道の立体交差をぬけ市街地へすすみ、直角コーナーできめろ!!

COURSE 5
BAYAREA ベイエリア



チェックポイントをいかに素早く通過するかがポイントだ。
頭の回転数をあげろ!!
(1P RACE, 2P RACEでは選べません。)

COURSE 3
NORTHERN COUNTRY
ノーザン カントリー



目の前に広がる平原をトップスピードで駆け抜けろ!!

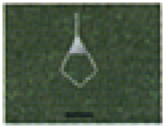
COURSE 4
HILL CLIMB ヒルクライム



山頂を目指して進むダートコースだ!マシンパワーがものをいうぜ!
(1P RACE, 2P RACEでは選べません。)

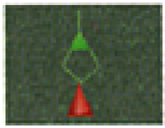
ジムカーナコースのパイロン設置方法について

初級編（基本操作）

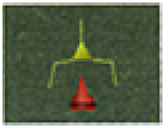


●クレーンが何もつかんでないときに◯ボタンを押すとパイロンが出現します。もう一度押すとその場に置きます。

●前に置いたパイロンの上にクレーンを移動し◯ボタンを押すとパイロンを持ち上げるので、別の場所へ置き直すことができます。



●パイロンを2つ置くと、その間に線と矢印が現われます。これは車が決められたコースに沿って走っているか調べるためのチェックポイントになります。初めに設置した所がスタート地点になり、最後がゴール地点になります。
ジムカーナ全体で、パイロンを50個まで置くことができます。



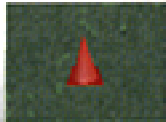
●クレーンがパイロンを持っていないで、閉じているときに×ボタンを押すと、最後に置いた（点滅している）パイロンから順に消えていきます。

●L1、R1ボタンで、コースがズームイン、ズームアウトします。見やすいサイズにして下さい。

中級編

●クレーンがパイロンを持っているときに△ボタンでパイロンの色が変わります。色分けしてわかりやすいコースを作ってみてください。

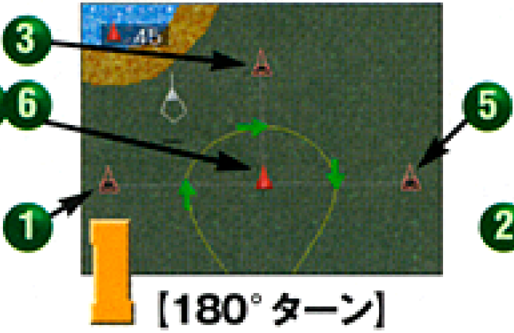
●コース全体を見たいときはL2ボタンを押します。細かいところをまとめて見れるパノラマ画面になります。もう一度ボタンを押すと、もとの大きさに戻ります。



●パイロンを持ったクレーンの影を、別のパイロンの上に移動させます。そこで◯ボタンを押すと、持っているパイロンと置いてあるパイロンを1つに合わせることができます。パイロンの数が減るので、コースが解りやすくなります。コーナーのイン側に寄り集まっているパイロンなどを1つに集めるとすっきりするでしょう。
ただし、やり直しはきかないので注意が必要です。

実践編

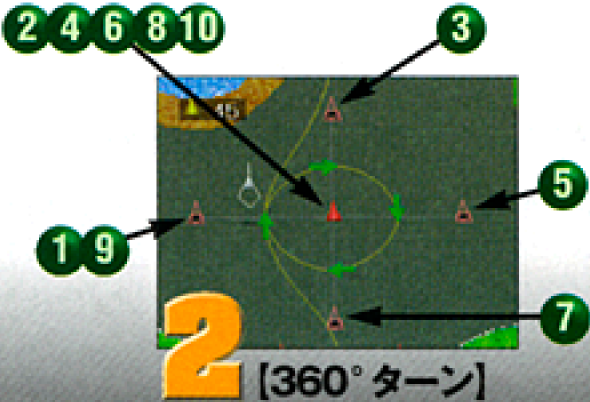
ジムカーナで実際に行われているパイロンの並べ方をいくつか紹介します。



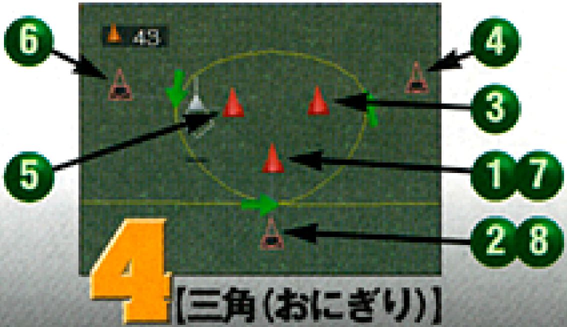
【180°ターン】



【スラローム】

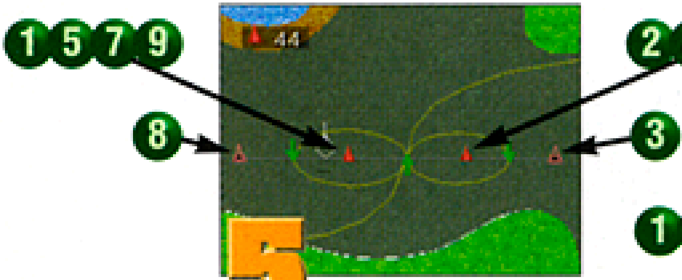


【360°ターン】

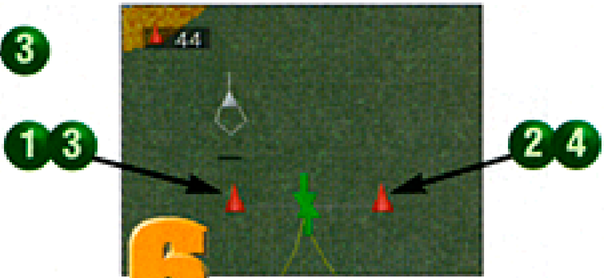


【三角（おにぎり）】

SLPS 00592



5 【サイドターン (8の字)】



6 【フリーターン】

2つ以上番号が付いているところは、パイロンを重ね合せて置いてください。

上級編

●180゜ターン､360゜ターンなどは､実際のジムカーナコースでは目標となる中心のパイロン1つだけしか置きません。そこで､チェックポイントのためにある周りのパイロンをレース中には見えないようにしてみましょう。

●まず､透明にしたいパイロンの上にクレーンの影を移動します。下のパイロンをつかむことができる場所では､クレーンが開きますが､ここで□ボタンを押すと下のパイロンが透明になります。もう一度押せばもとに戻ります。
ここでは､パイロンが線で描いた絵になっただけですが､レース中にはパイロンは見えずチェックポイントのラインしか見えません。

●もし､チェックポイントの通る向きを逆にしたい場合は､チェックポイントの間にある矢印の上にクレーンを移動し□ボタンを押してください。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。



SLPS 00592